

2020年、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの子供たちが外出自粛や学校の休校を余儀なくされました。そうした状況の中、自宅にいる子ども達に向け、株式会社小学館提供による読み聞かせ番組「おはなし玉手箱」は放送されました。

本企画は、東日本大震災の直後2011年に、「言葉の力」「ラジオの力」で子供たちとその家族に笑顔と心の落ち着きを取り戻してもらおうと、同じく株式会社小学館にご協力いただき、企画・放送され、多くのリスナーに喜ばれたものです。

今回は、通学がままならない子供たちに向け、規則正しい生活の一助になるべく、朝のワイド番組「なな→きゅう」にて読み聞かせを放送しました。また、放送後は番組のポッドキャストでも配信を行い、気軽にいつでも作品を聴いて頂ける環境を整えました。

緊急事態宣言発令中という特殊な環境のもと、読み聞かせ作品の選定、許諾認証を経て速やかに放送に至ったことは、ひとえに株式会社小学館のご尽力によるもので、この度特別賞が贈られました。

(文化放送)

